



東中学校だより(3) 令和7年7月24日

麓あかくそびえて建てり

校歌の一節より



佐久市立東中学校 〒385-0007 佐久市新子田 1396-1 Tel.67-2392 文責:傳田史和(教頭)

校長先生のお話を踏まえながら70日あまりの一学期を振り返ってみましょう。

校長先生のお話 ～一学期終業式～

本年度、入学式・始業式には、本校の「建学の精神」についてお話をしましたが、覚えていますか？
「流汗悟道（りゅうかんどう）」

開校当時（昭和33年）から本校の建学の精神として、脈々と流れる言葉。本気になって、汗が出るほど一生懸命取り組んではじめて、本当のことが分かり、本物の力がつく。皆さんの1学期の活動を振り返ったときにも、本気で取り組んだことにより、大切なことに気づき、本当の力がついたと実感できる経験がいくつもあったのではないのでしょうか。

<部活動>

結果如何に関わらず、一生懸命取り組んできた部活動では、“仲間の大切さ”や、自分に関わってきたすべての人への“感謝の気持ち”に気づき、「礼儀」や「自分に負けない強い心」を身につけられたのではないのでしょうか。



県柔道 2年男子



県陸上 1年 1500m 1年男子



東信コンクール 吹奏楽部



県陸上 100Hm 2年女子



県陸上 400m 3年男子



県陸上 走幅跳 3年男子

<修学旅行(3年)>

絆を深め、責任感をもって、行動することで、自分で思っていることを、しっかりと発信したり、まわりを見て、自ら、自分達の行動を振り返り、評価・改善する力が身につけてきました。帰りのバスでの姿、皆で一つのことを成し遂げ、感動を共有する姿がそこにはあったのではないかと感じます。



